



安全データシート

Copyright, 2024, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	37-3327-6	版	3.00
発行日	2024/03/06	前発行日	2021/01/05

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

スコッチ・ブライト™ ツイスト 中性床用クリーナーT-033

3M スtockナンバー

JN-3301-3930-2

7010688365

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

硬質床材メンテナンス用途

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	コマーシャルブランディング&トランスポートーション技術部
電話番号	0570-012-388

2. 危険有害性の要約

GHS分類

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分1

水生環境有害性 短期（急性）： 区分2

水生環境有害性 長期（慢性）： 区分2

GHSラベル要素

注意喚起語

危険

シンボル

腐食性 環境

ピクトグラム



危険有害性情報

H318 重篤な眼の損傷

H411 長期継続的影響により水生生物に毒性

注意書き

安全対策

P280A 保護眼鏡／保護面を着用すること。

P273 環境への放出を避けること。

応急措置

P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P310 直ちに医師に連絡すること。

P391 漏出物を回収すること。

廃棄

P501 内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
水	7732-18-5	60 - 80
N, N-ジメチルココアルキルアミン =N-オキシド	61788-90-7	14
2-(2-エチルヘキシルオキシ)エ タノール	1559-35-9	< 10
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	5.5
イソプロピルアルコール	67-63-0	4.0
ラウリルジメチルアミンオキサ イド	1643-20-5	1.8

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

石鹼と水で洗淨する。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で15分以上洗淨する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗淨を続けること。直ちに医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

重大な症状や影響はない。毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合： 消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

消火作業者の保護

消火作業者への特別な防御措置は予想されない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。新鮮な空気ですその場所を換気する。大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。大量の場合には、下水設備や水施設に流入すのを防止する為に、排水溝にカバーし、土手をつくる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。ベントナイト、パーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。漏洩した物質を出来る限り多く回収する。密閉容器に収納する。有資格者・専門家が選択した適切な溶剤を使用して残留物を清掃する。新鮮な空気に換気する。溶剤のラベルとSDSを参照し、安全な取り扱い方法に従う。容器を密封する。回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

工業用又は業務用。消費者用用途への販売、使用禁止。 TNFディスペンサーを使用する。(注)：上述の使用上の注意は本製品がディスペンサーによって希釈される前提で記載されています。(注) 製品説明書に記載した方法で、専用のディスペンサーを使用して希釈して使用する場合は、容器の接地及び静電靴又は導電靴の着用は不要。 子供の手の届かないところに置くこと。 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレアの吸入を避けること。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 環境への放出を避けること。 酸化剤との接触を避ける(塩素、クロム酸等)。

保管

熱から離して保管する。 酸化剤から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	ACGIH	TWA : 50ppm、STEL : 100ppm	A4 : ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
イソプロピルアルコール	67-63-0	ACGIH	TWA : 200ppm、STEL : 400ppm	A4 : ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
イソプロピルアルコール	67-63-0	ISHL	TLV (8時間) : 200 ppm	
イソプロピルアルコール	67-63-0	JSOH OELs	CEIL : 980 mg/m ³ (400 ppm)	

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL(濃度基準値) : 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL : 短時間ばく露限界値

ppm : 百万分率

mg/m³ : ミリグラム/立方メートル

CEIL : 天井値

ばく露防止策

設備対策

注意：分注器を正しく使用する限り、特別な換気は不要。 空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フェーム、ガス、ミスト、スプレアをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具

眼の保護具

注意：分注器を正しく使用する限り、濃縮液が眼に接触することはないと予想される。分注器を用いずに本製品を使用する場合、或いは、偶発的な飛散のために、保護眼鏡/保護面の使用を推奨する。ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

全面マスク

間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

注意：分注器を正しく使用する限り、濃縮液が皮膚に接触することはないと予想される。ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。注意：分注器を正しく使用する限り、濃縮物との皮膚接触は、起こらないと予想される。注：保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。

推奨される手袋の材質：樹脂ラミネート。

呼吸用保護具

注意：分注器を指示に従って用いる場合は呼吸保護具は不要。

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：

半面形もしくは全面形のろ過材付き有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	液体
色	明るい緑色
臭い	溶剤
臭いの閾値	データはない。
pH	7.7
融点・凝固点	データはない。
沸点、初留点及び沸騰範囲	データはない。
引火点	データはない。
蒸発速度	データはない。
引火性（固体、ガス）	適用しない
燃焼点（下限）	データはない。
燃焼点（上限）	データはない。
蒸気圧	データはない。
蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	データはない。
比重	データはない。
溶解度	データはない。
溶解度（水以外）	適用しない。
n-オクタノール/水分分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	データはない。

揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	データはない。
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	データはない。

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

10. 安定性及び反応性**反応性**

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

熱。

火花及び／ないし炎

沸点以上の温度

混触危険物質

強酸化性物質

危険有害な分解物

物質

一酸化炭素

二酸化炭素

条件

特段の規定はない。

特段の規定はない。

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報**ばく露による症状**

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

気道刺激： 咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。

皮膚に付着した場合

軽度の皮膚刺激：局所的な発赤、腫脹、かゆみ、乾燥などの症状。

眼に入った場合

化学物質による眼の薬傷（化学性腐蝕）：角膜のかすみ、化学熱傷、痛み、催涙、潰瘍、視力障害又は視力損失などの症状。

飲み込んだ場合

胃腸への刺激：腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い場合になります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
N, N-ジメチルココアルキルアミン=N-オキシド	皮膚		LD50 推定値 2,000 - 5,000 mg/kg
N, N-ジメチルココアルキルアミン=N-オキシド	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
1-メトキシ-2-プロパノール	皮膚	ウサギ	LD50 11000-13800 mg/kg
1-メトキシ-2-プロパノール	吸入-蒸気 (4時間)	ラット	LC50 56 mg/l
1-メトキシ-2-プロパノール	経口摂取	ラット	LD50 6,100 mg/kg
2-(2-エチルヘキシルオキシ)エタノール	皮膚	ウサギ	LD50 2,120 mg/kg
2-(2-エチルヘキシルオキシ)エタノール	経口摂取	ラット	LD50 4,674 mg/kg
イソプロピルアルコール	皮膚	ウサギ	LD50 12,870 mg/kg
イソプロピルアルコール	吸入-蒸気 (4時間)	ラット	LC50 72.6 mg/l
イソプロピルアルコール	経口摂取	ラット	LD50 4,710 mg/kg
ラウリルジメチルアミンオキサライド	皮膚	類似化合物	LD50 > 2,000 mg/kg
ラウリルジメチルアミンオキサライド	経口摂取	類似化合物	LD50 1,064 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性/刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
N, N-ジメチルココアルキルアミン=N-オキシド	専門家による判断	軽度の刺激
1-メトキシ-2-プロパノール	非該当	わずかな刺激
2-(2-エチルヘキシルオキシ)エタノール	ウサギ	刺激物
イソプロピルアルコール	多種類の動物種	刺激性なし
ラウリルジメチルアミンオキサライド	類似化合物	刺激物

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
N, N-ジメチルココアルキルアミン=N-オキシド	専門家に	腐食性

	よる判断	
1-メトキシ-2-プロパノール	非該当	軽度の刺激
2-(2-エチルヘキシルオキシ)エタノール	ウサギ	激しい刺激
イソプロピルアルコール	ウサギ	激しい刺激
ラウリルジメチルアミンオキサイド	類似化合物	腐食性

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
N,N-ジメチルココアルキルアミン=N-オキシド	類似化合物	区分に該当しない。
1-メトキシ-2-プロパノール	モルモット	区分に該当しない。
2-(2-エチルヘキシルオキシ)エタノール	モルモット	区分に該当しない。
イソプロピルアルコール	モルモット	区分に該当しない。
ラウリルジメチルアミンオキサイド	モルモット	区分に該当しない。

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
1-メトキシ-2-プロパノール	In vitro	変異原性なし
2-(2-エチルヘキシルオキシ)エタノール	In vitro	変異原性なし
イソプロピルアルコール	In vitro	変異原性なし
イソプロピルアルコール	In vivo	変異原性なし
ラウリルジメチルアミンオキサイド	In vitro	変異原性なし

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
1-メトキシ-2-プロパノール	吸入した場合	多種類の動物種	陽性データはあるが、分類には不十分。
イソプロピルアルコール	吸入した場合	ラット	陽性データはあるが、分類には不十分。

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
1-メトキシ-2-プロパノール	吸入した場合	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 11 mg/l	2世代
1-メトキシ-2-プロパノール	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	マウス	NOAEL 3,328 mg/kg/日	2世代
1-メトキシ-2-プロパノール	吸入した場合	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 3.7 mg/l	2世代
1-メトキシ-2-プロパノール	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当し	マウス	NOAEL 3,328	2世代

		ない。		mg/kg	
1-メトキシ-2-プロパノール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 370 mg/kg	妊娠期間中
1-メトキシ-2-プロパノール	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 3.7 mg/l	2 世代
2-(2-エチルヘキシルオキシ)エタノール	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/日	授乳期早期交配
2-(2-エチルヘキシルオキシ)エタノール	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/日	5 週
2-(2-エチルヘキシルオキシ)エタノール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/日	授乳期早期交配
イソプロピルアルコール	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	2 世代
イソプロピルアルコール	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/日	2 世代
イソプロピルアルコール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 400 mg/kg/日	器官発生期
イソプロピルアルコール	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	ラット	LOAEL 9 mg/l	妊娠期間中

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
N, N-ジメチルコアルキルアミン=N-オキシド	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL 非該当	
1-メトキシ-2-プロパノール	皮膚	中枢神経系の抑制	区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 1,800 mg/kg	13 週
1-メトキシ-2-プロパノール	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	
2-(2-エチルヘキシルオキシ)エタノール	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 非該当	
イソプロピルアルコール	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	
イソプロピルアルコール	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 非該当	
イソプロピルアルコール	吸入した場合	聴覚系	区分に該当しない。	モルモット	NOAEL 13.4 mg/l	24 時間
イソプロピルアルコール	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	中毒ないし乱用時
ラウリルジメチルアミノオキサイド	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 非該当	

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
1-メトキシ-2-プロパノール	皮膚	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 1,800 mg/kg/day	13 週
1-メトキシ-2-プロパノール	皮膚	造血器系	区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 1,000 mg/kg/day	3 週
1-メトキシ-2-プロパノール	吸入した場合	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 3.7 mg/l	13 週
1-メトキシ-2-プロパノール	吸入した場合	肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 11 mg/l	13 週
1-メトキシ-2-プロパノール	吸入した場合	造血器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2.2 mg/l	10 日

1-メトキシ-2-ブ ロパノール	経口摂取	肝臓	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 920 mg/kg/day	13 週
1-メトキシ-2-ブ ロパノール	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 920 mg/kg/day	13 週
2-(2-エチルヘキ シルオキシ)エタノ ール	経口摂取	肝臓 造血器系 神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/day	5 週
イソプロピルアルコー ル	吸入した 場合	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 12.3 mg/l	24 月
イソプロピルアルコー ル	吸入した 場合	神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 12 mg/l	13 週
イソプロピルアルコー ル	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 400 mg/kg/day	12 週
ラウリルジメチルアミ ンオキシサイド	経口摂取	眼	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似化 合物	NOAEL 88 mg/kg/day	90 日

誤えん有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS水生環境有害性（急性）区分2：水生生物に毒性。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS水生環境有害性 長期（慢性）区分2：長期継続的影響によって水生生物に毒性。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンド ポイント	試験結果
2-(2-エチルヘキシル オキシ)エタ ノール	1559-35-9	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	72.9 mg/l
2-(2-エチルヘキシル オキシ)エタ ノール	1559-35-9	ニジマス	実験	96 時間	LC50	67.3 mg/l
2-(2-エチルヘキシル オキシ)エタ ノール	1559-35-9	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	45.5 mg/l

オキシ) エタノール						
2-(2-エチルヘキシルオキシ) エタノール	1559-35-9	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	25.3 mg/l
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	液状化	実験	3 時間	IC50	>1,000 mg/l
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	液状化	実験	16 時間	EC50	>5,000 mg/l
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	藻類または他の水生植物	実験	72 時間	EC50	6,745 mg/l
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	ゴールドエンオルフェ (鯉)	実験	96 時間	LC50	6,812 mg/l
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	緑藻類	実験	96 時間	EC50	>1,000 mg/l
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	23,300 mg/l
N, N-ジメチルコオアルキルアミン=N-オキシド	61788-90-7	バクテリア	実験	3 時間	EC50	240 mg/l
N, N-ジメチルコオアルキルアミン=N-オキシド	61788-90-7	緑藻類	実験	72 時間	EC50	0.29 mg/l
N, N-ジメチルコオアルキルアミン=N-オキシド	61788-90-7	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	2.9 mg/l
N, N-ジメチルコオアルキルアミン=N-オキシド	61788-90-7	ゼブラフィッシュ	実験	96 時間	LC50	1 mg/l
N, N-ジメチルコオアルキルアミン=N-オキシド	61788-90-7	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	0.08 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	バクテリア	実験	16 時間	LOEC	1,050 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>1,000 mg/l

イソプロピルアルコール	67-63-0	無脊椎動物	実験	24 時間	LC50	>10,000 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	メダカ	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>1,000 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	1,000 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	100 mg/l
ラウリルジメチルアミノキサイド	1643-20-5	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	0.11 mg/l
ラウリルジメチルアミノキサイド	1643-20-5	メダカ	実験	96 時間	LC50	30 mg/l
ラウリルジメチルアミノキサイド	1643-20-5	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	2.2 mg/l
ラウリルジメチルアミノキサイド	1643-20-5	ファットヘッドミノウ(魚)	実験	302 日	NOEC	0.42 mg/l
ラウリルジメチルアミノキサイド	1643-20-5	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	0.0049 mg/l
ラウリルジメチルアミノキサイド	1643-20-5	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.36 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
2-(2-エチルヘキシルオキシ)エタノール	1559-35-9	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	90.35 CO2発生量/理論CO2発生量%	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	90 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI(1)
N,N-ジメチルコキルアミン=N-オキシド	61788-90-7	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	80 CO2発生量/理論CO2発生量%	ISO 14593 生分解性試験法(ヘッドスペースCO2試験)
イソプロピルアルコール	67-63-0	実験 生分解性	14 日	生物学的酸素要求量	86 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI(1)
ラウリルジメチルアミノキサイド	1643-20-5	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	95.27 CO2発生量/理論CO2発生量%	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
2-(2-エチルヘキシルオキシ)エタノール	1559-35-9	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	2.86	OECD107 log Kow フラスコ振騰法
1-メトキシ-2-プロパノール	107-98-2	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	-0.437	
N,N-ジメチルコオアルキルアミン=N-オキシド	61788-90-7	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
イソプロピルアルコール	67-63-0	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	0.05	
ラウリルジメチルアミンオキサイド	1643-20-5	推定値 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	1.85	

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号及び品名： 3082 環境有害物質（液体）

輸送分類（IMO）：9 その他の有害性物質

輸送分類（IATA）：9 その他の有害性物質

容器等級：III

国内規制がある場合の規制情報

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、船舶安全法などの法令の定めるところに従う。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物（法第 57 条の 3）

労働安全衛生法：皮膚等障害化学物質（安衛則第594条の2第1項）；本SDSのGHS分類により適用

労働安全衛生法：施行令 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令 18 条有害物質（表示物質）

化管法：第 1 種指定化学物質

労働安全衛生法：施行令別表第一 危険物

船舶安全法、航空法：有害性物質

海洋汚染防止法：環境有害物質

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2024年3月31日まで	2024年4月1日以降
1-メトキシ-2-プロパノール	プロピレングリコールモノメチルエーテル	該当	該当
イソプロピルアルコール	イソプロピルアルコール	該当	該当
イソプロピルアルコール	プロピルアルコール	該当	該当

化管法

成分	政令名称	管理番号	区分
N, N-ジメチルココアルキルアミン=N-オキシド	N, N-ジメチルココアルキルアミン=N-オキシド	224	第1種指定化学物質
ラウリルジメチルアミンオキサイド	N, N-ジメチルドデシルアミン N-オキサイド	224	第1種指定化学物質

16. その他の情報

改訂情報

セクション 1：担当部門の電話番号 情報修正.

セクション 1：担当部門名 情報修正.

セクション 1：製品名 情報修正.

セクション 1：製品用途 情報の追加.

セクション 1：SAP Material Number 情報の追加.

セクション 2：環境影響ステートメント 情報修正.

セクション 2：GHS分類 情報修正.

セクション 2：健康有害性 情報修正.

セクション 3：成分表 情報修正.

セクション 5：火災時情報（消火剤） 情報修正.

セクション 6：事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.

セクション 7：取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正.

セクション 8：mg/m3 記号 情報の追加.

セクション 8：作業環境許容値 情報修正.

セクション 8：OEL登録機関の説明 情報修正.

セクション8：保護具 - 眼 情報修正。
セクション8：保護具 - 吸入 情報修正。
セクション8：保護具 - 皮膚/手 情報修正。
セクション8：ppm 記号 情報の追加。
セクション8：呼吸器保護 - 推奨する呼吸保護具の情報 情報修正。
セクション9：燃焼性（固体、ガス）情報 情報修正。
セクション9：揮発分 情報修正。
セクション9：水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 情報修正。
セクション9：揮発性有機化合物 情報修正。
セクション10：避けるべき条件 情報修正。
セクション11：急性毒性の表 情報修正。
セクション11：生殖胞変異原性の表 情報修正。
セクション11：生殖毒性の表 情報修正。
セクション11：重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正。
セクション11：皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正。
セクション11：皮膚感作性の表 情報修正。
セクション11：標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正。
セクション11：標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正。
セクション12：水生生物への慢性毒性情報 情報修正。
セクション12：成分生態毒性情報 情報修正。
セクション12：残留性および分解性の情報 情報修正。
セクション12：生態濃縮性情報 情報修正。
セクション14：輸送上の注意の標準フレーズ 情報の追加。
セクション14：IATA分類の標準フレーズ 情報修正。
セクション14：IMO分類の見出し標準フレーズ 情報修正。
セクション14：国連番号の標準フレーズ 情報修正。
セクション15：労働安全衛生法の表 情報の追加。
セクション15：法規名 - 表 情報の削除。
セクション15：化管法の表 情報の追加。
セクション15：適用法規のステートメント 情報修正。

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。